

「飛島公共交通バス（名港線）の利用者アンケート調査」
調 査 結 果

目次

I	調査の概要	1
II	調査結果	
1	アンケート対象の属性	1
2	本日、利用されたバス停	4
3	行きのバスに乗車されるまでの移動手段と 行きのバスから降車されてからの移動手段	5
4	当該バスの利用頻度	6
5	当該バスの利用目的	6
6	当該バスの運行サービスの満足度	7
7	情報発信について	11

I 調査の概要

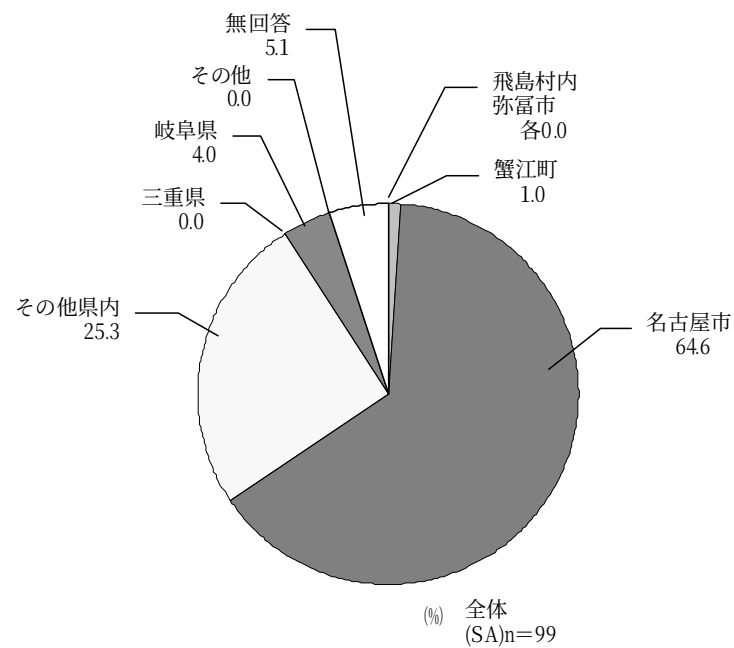
(1) 調査対象	飛島公共交通バス（名港線）の利用者
(2) 調査方法	配布調査
(3) 調査期間	平成23年10月3日（月曜日）
(4) 配布数	202票
(5) 回収数	99票
(6) 回収率	49%

II 調査結果

1. アンケート対象の属性

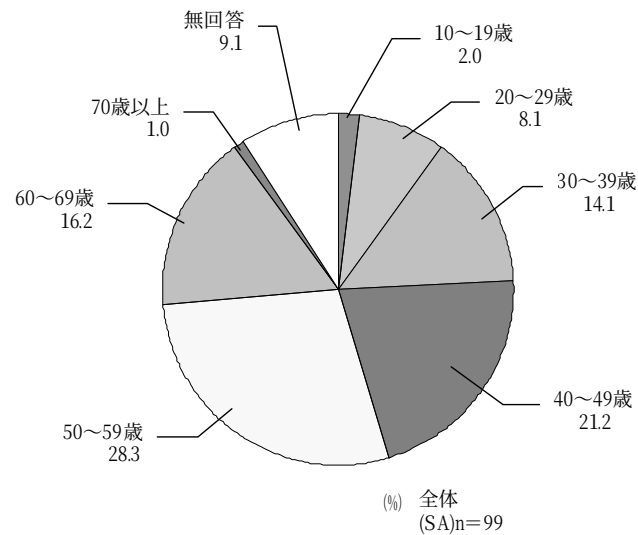
(1) お住まい

○ 「名古屋市」に居住されている方が64.6%、「蟹江町」が1.0%、「その他県内」が25.3%、「岐阜県」が4.0%です。



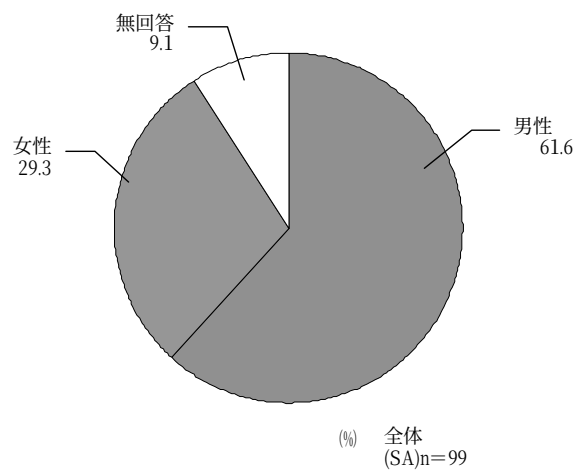
(2) 年齢

○ 「10 歳台」が 2.0%、「20 歳台」が 8.1%、「30 歳台」が 14.1%、「40 歳台」が 21.2%、「50 歳台」が 28.3%、「60 歳台」が 16.2%、「70 歳以上」が 1.0%となっています。



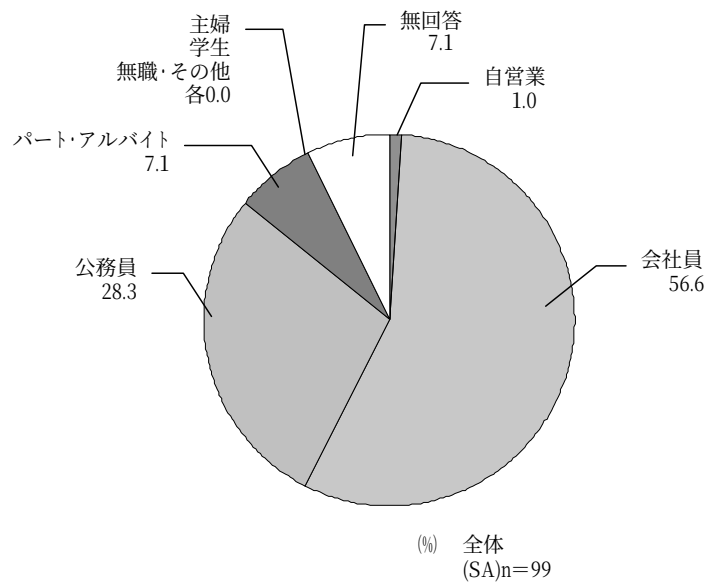
(3) 性別

○ 「男性」が 61.6%、「女性」が 29.3%です。



(4) 職業

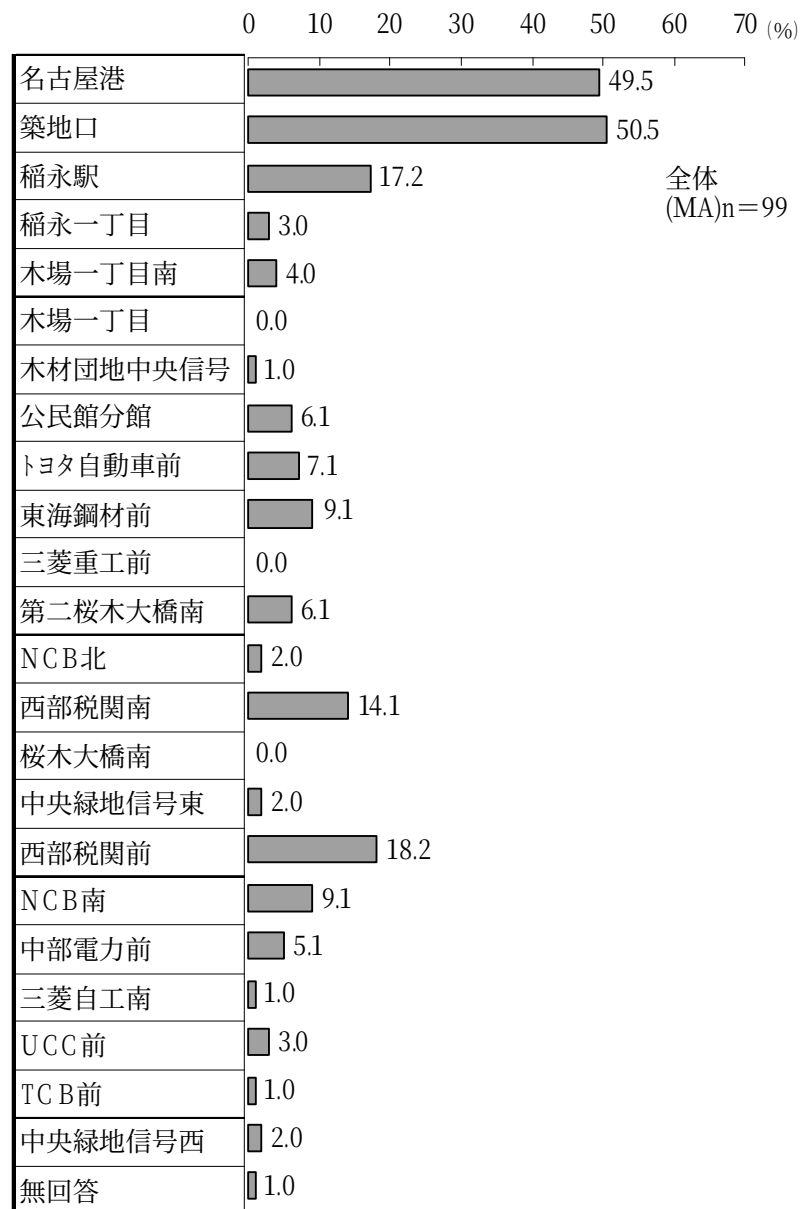
○ 「自営業」が1.0%、「会社員」が56.6%、「公務員」が28.3%、「パート・アルバイト」が7.1%です。



2. 本日、利用されたバス停

- 利用されたバス停は「名古屋港」が49.5%、「築地口」が50.5%、「稲永駅」が17.2%、「稲永一丁目」が3.0%です。その他では「東海鋼材前」(9.1%)、「西部税関南」(14.1%)、「西部税関前」(18.2%)、「NCB南」(9.1%)などの比率が高くなっています。

図表1 本日、利用されたバス停

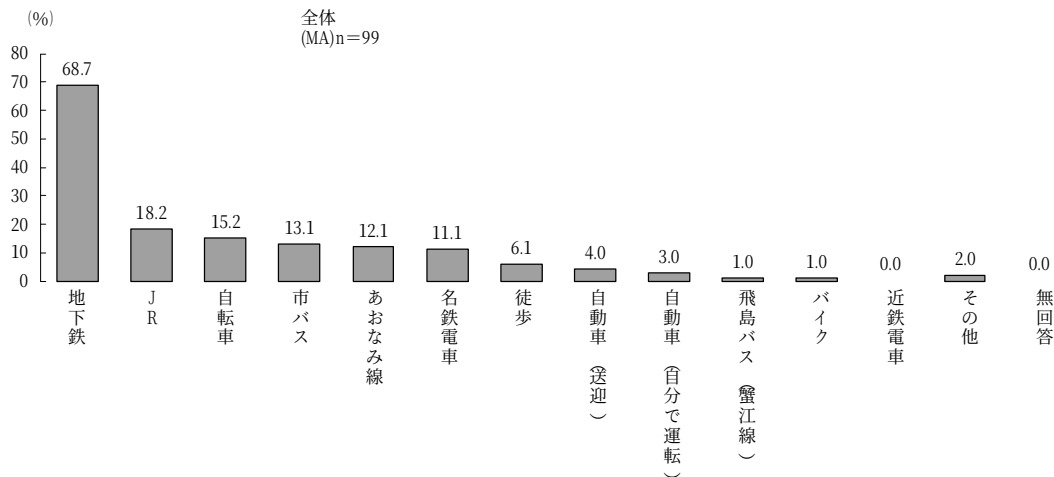


3. 行きのバスに乗車されるまでの移動手段と行きのバスから降車されてからの移動手段

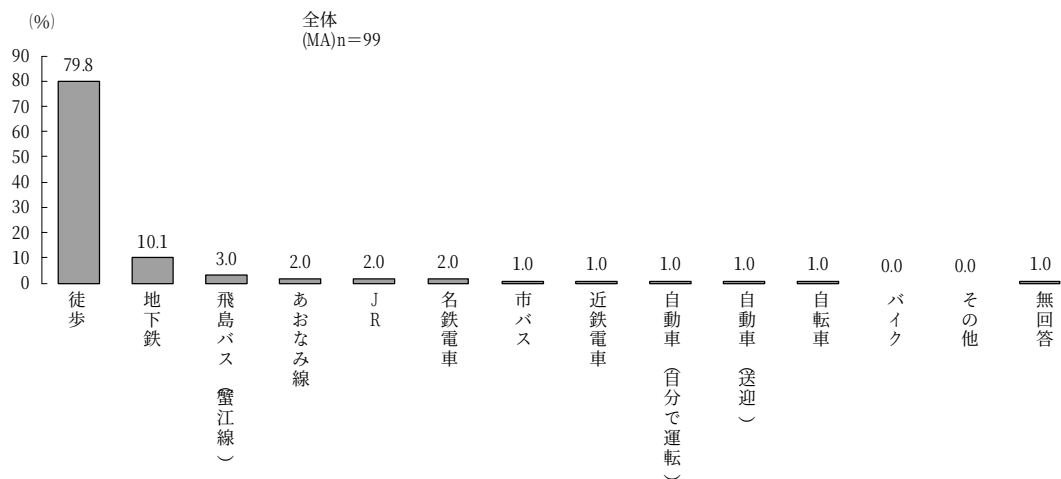
○ 行きのバスに乗車されるまでの移動手段としては「地下鉄」(68.7%)の比率が高く、以下「JR」が18.2%、「自転車」が15.2%、「市バス」が13.1%、「あおなみ線」が12.1%、「名鉄電車」が11.1%となっています。

一方、行きのバスから降車されてからの移動手段としては、ほとんどの方が「徒歩」(79.8%)となっています。その他としては「地下鉄」が10.1%です。

図表2 行きのバスに乗車されるまでの移動手段



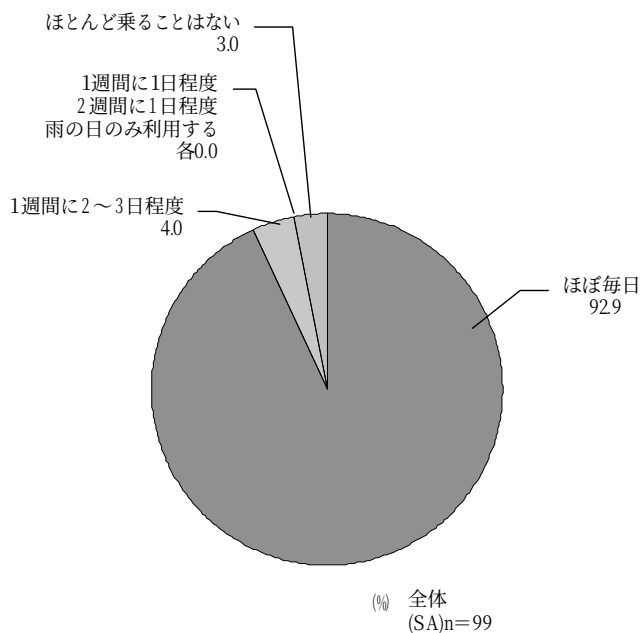
図表3 行きのバスから降車されてからの移動手段



4. 当該バスの利用頻度

- 利用頻度としては「ほぼ毎日」が 92.9%、「1 週間に 2～3 日程度」が 4.0%です。「ほとんど乗ることはない」は 3.0%です。

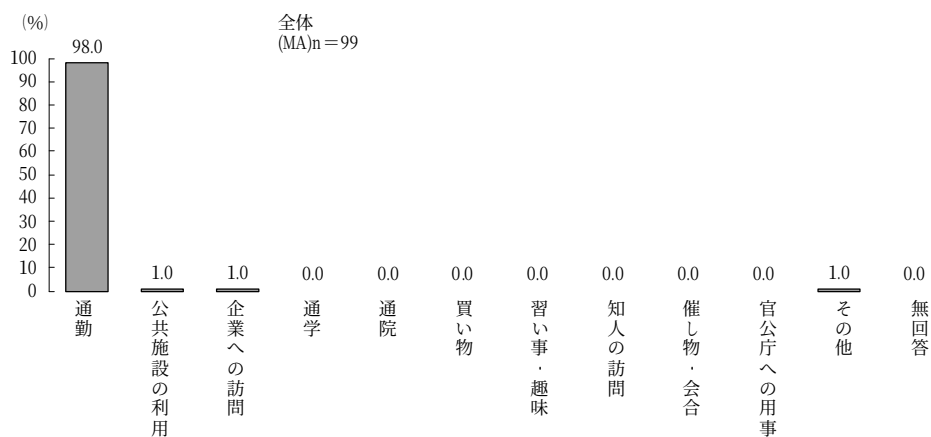
図表 4 当該バスの利用頻度



5. 当該バスの利用目的

- 利用目的としてはほとんどの方が「通勤」(98.0%)です。

図表 5 当該バスの利用目的

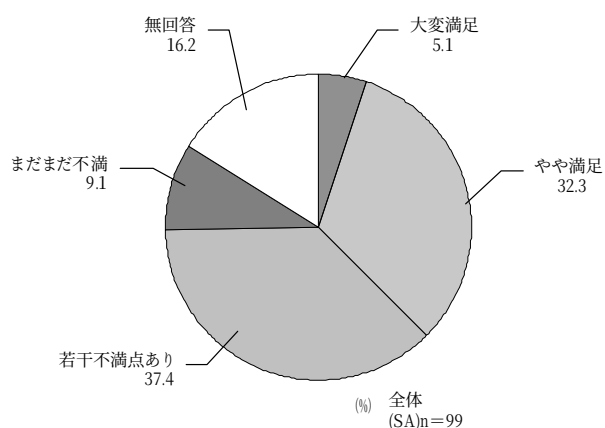


6. 当該バスの運行サービスの満足度

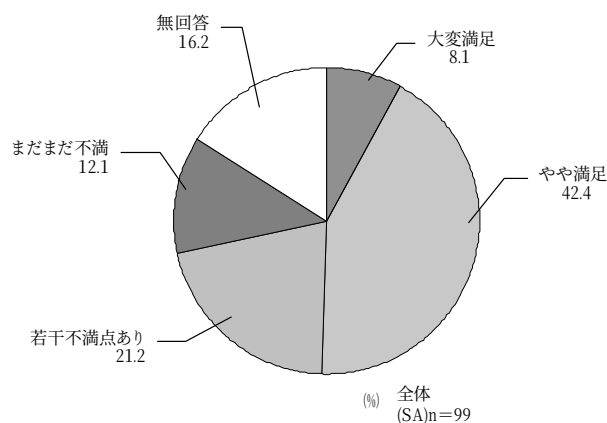
(1) 項目別満足度

- ①運行頻度の満足度については「満足」が37.4%（「大変満足」と「やや満足」の計）、「不満」が46.5%（「若干不満点あり」と「まだまだ不満」の計）です。【以下、同様】
- ②ルートの満足度については「満足」が50.5%、「不満」が33.3%です。
- ③バス停位置の満足度については「満足」が70.7%、「不満」が13.1%です。
- ④バス停待機施設の満足度については「満足」が38.3%、「不満」が43.4%です。

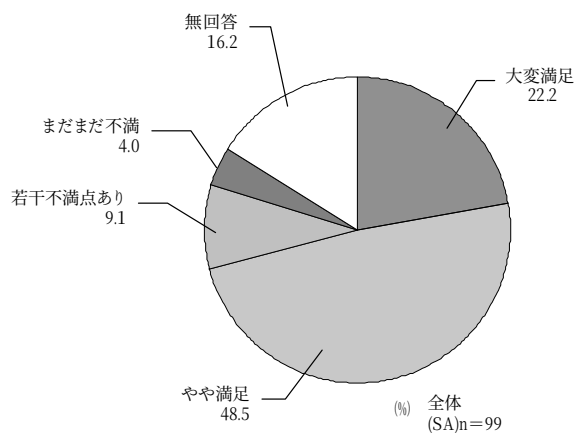
図表6-1 ①運行頻度の満足度



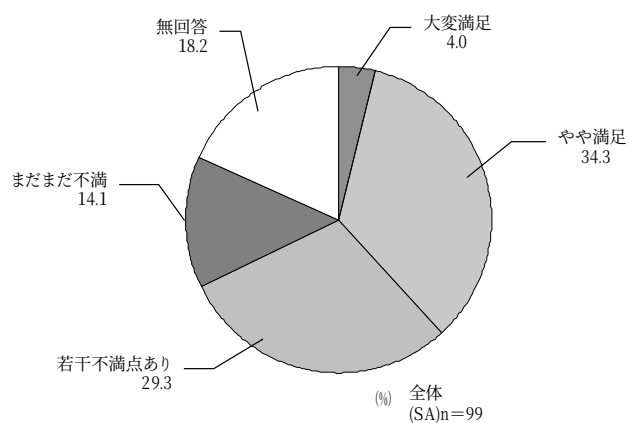
図表6-2 ②ルートの満足度



図表6-3 ③バス停位置の満足度



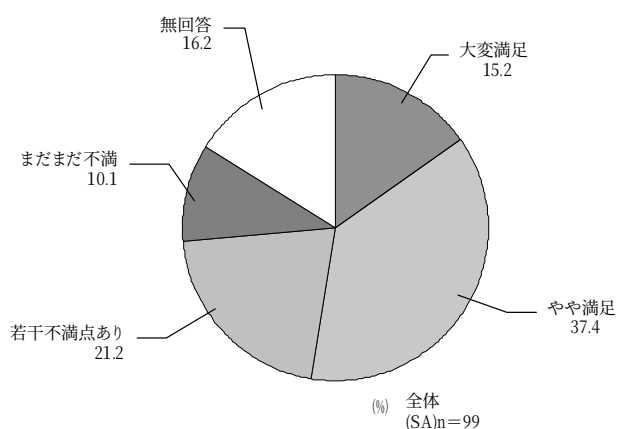
図表6-4 ④バス停待機施設の満足度



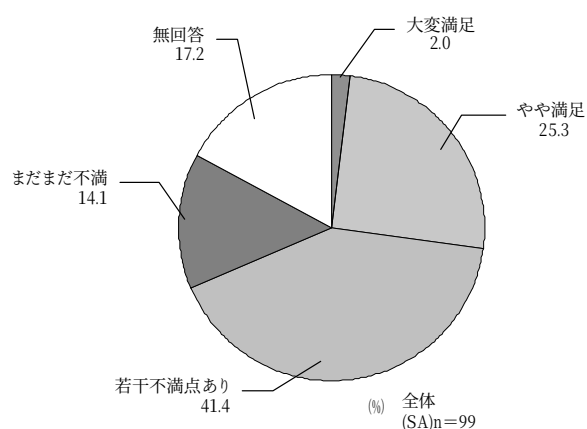
項目別満足度 続き

- ⑤定時性（遅れ）の満足度については「満足」が52.6%、「不満」が31.3%です。
- ⑥ダイヤ設定の満足度については「満足」が27.3%、「不満」が55.5%です。
- ⑦鉄道等との接続性の満足度については「満足」が47.4%、「不満」が32.3%です。
- ⑧運転手の対応の満足度については「満足」が70.7%、「不満」が12.1%です。

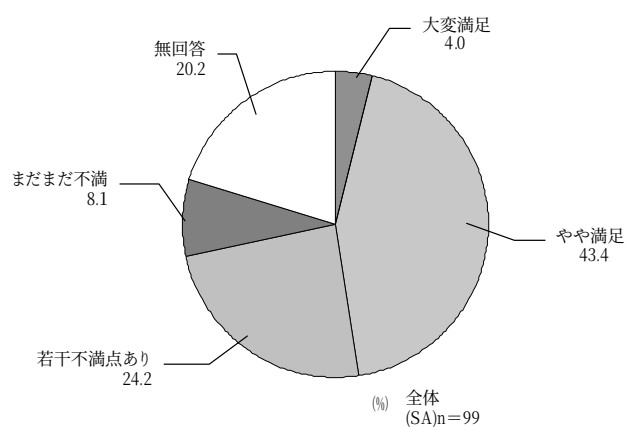
図表6-5 ⑤定時性（遅れ）の満足度



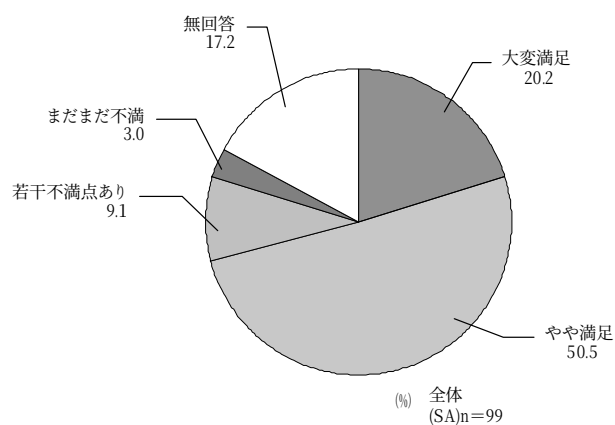
図表6-6 ⑥ダイヤ設定の満足度



図表6-7 ⑦鉄道等との接続性の満足度



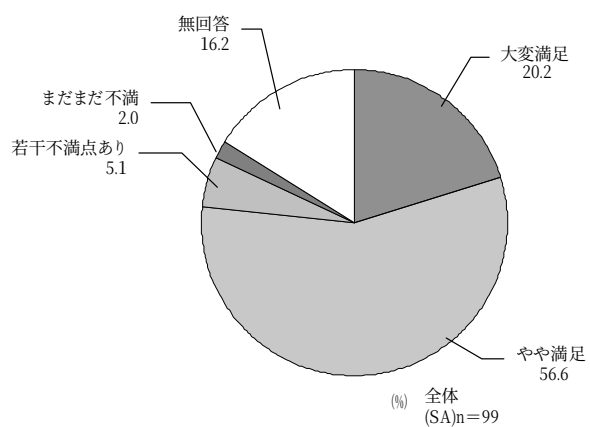
図表8-8 ⑧運転手の対応の満足度



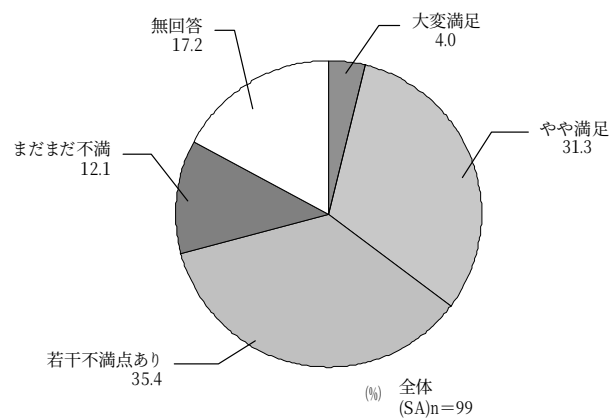
項目別満足度 続き

- ⑨車内の快適性の満足度については「満足」が76.8%、「不満」が7.1%です。
- ⑩運賃設定の満足度については「満足」が35.3%、「不満」が47.5%です。

図表6-9 ⑨車内の快適性の満足度



図表6-10 ⑩運賃設定の満足度

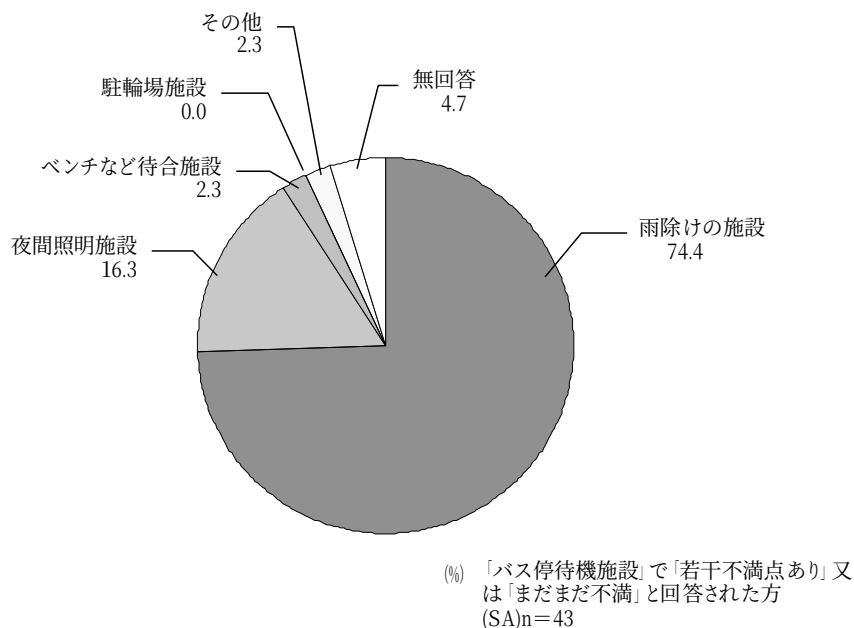


(2) 不足しているとおもわれる施設

「バス停待機施設」で「若干不満点あり」又は「まだまだ不満」と回答された方

- 不足しているとおもわれる施設については「雨除けの施設」が74.4%で最も高い。それ以外の施設については「夜間照明施設」が16.3%、「ベンチなど待合施設」が2.3%となっています。

図表7-1 不足しているとおもわれる施設



どのバス停に待機施設整備を行うべきか。バス停名称。

- 待機施設整備を行うバス停については「築地口」(9件)と「西部税関南」(5件)の割合が高くなっています。

図表7-2 バス停名称

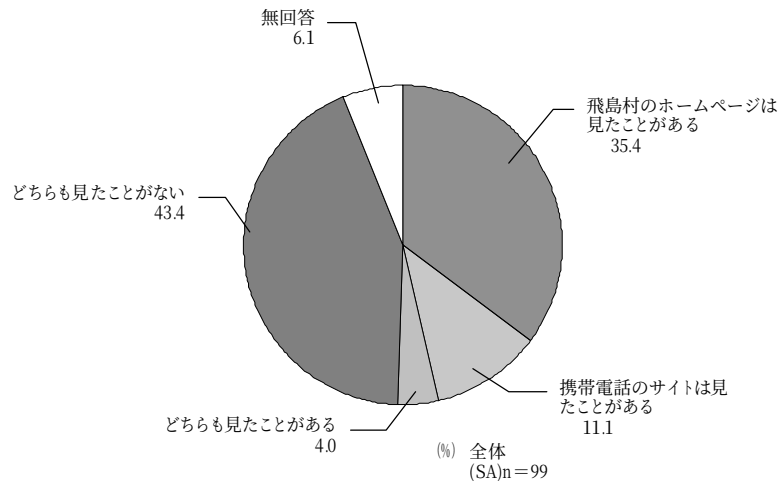
名称	件数
築地口	9
西部税関南	5
U C C 前	2
木場一丁目南	2
公民館分館、公民館分館（すぐ一杯になり、雨降りの時に入りたくても入れないため大きくしてほしい）	2
西部税関前	2
第二桜木大橋南	2
N C B 北	1
N C B 南	1
中央緑地信号西	1
中部電力前	1
東海鋼材前	1
多くの人が利用するバス停	1
殆んど未設置	1

7. 情報発信について

(1) バス運行情報の発信方法について

- バス運行情報の発信方法については「飛島村のホームページは見たことがある」が 35.4%、「携帯電話のサイトは見たことがある」が 11.1%、「どちらも見たことがある」が 4.0%です。一方、「どちらも見たことがない」が 43.4%です。

図表8 バス運行情報の発信方法について



(2) 「バスロケーションシステム」を導入した場合の利用意向

- 「バスロケーションシステム」を導入した場合の利用意向については「携帯電話」を使って利用するが 39.4%、「パソコン」を使って利用するが 7.1%です。一方、「利用しない」は 42.4%です。

図表9 「バスロケーションシステム」を導入した場合の利用意向

